

札幌トレセン大会報告書

2018. 11. 16

札幌4種技術委員会（川内 悠平）

<p>1、大会名・日程 北海道トレセンU-12 全道少年少女選抜大会(2018年8月1日～3日 東川町ゆめ公園人工芝サッカー場)</p>
<p>2、参加選手（ ）内は所属チーム 〈レッド〉神 晴翔・大坂 恵也(石狩FC)藤木 良馬・児玉 匠(LIV)小澤 秀太郎・山田 遥斗(AGGRE) 齊藤 大翔(福井野)中西 莉久(サッポロボーイズ)鷹島 凌(クラブフィールズ)清水 彪雅(大谷地) 上田 倅輔(アスクラ札幌)茂木 克行・曾我部 修羽・村山 琉依・高橋 優斗・川地 一颯・根本 青陽 ・白川 大悟(コンサドーレ札幌) 〈ホワイト〉阿部 勝成(クラブフィールズ)米田 来禅(元町FC)長谷川 幸輝・川端 恭平(L-WAVE) 中村 友哉(スポルティング)齊藤 匡汰(大谷地)田中 瑞己(札幌ジュニア)海野 遥樹(LIV)佐野 元紀・内海 凌太 ・田中 基也(SSS)熊谷 太陽(DENOVA)櫻田 温人・甲田 宗爾・幡鎌 駿・千田 悠翔・関根 海正 ・野間 葵成(コンサドーレ札幌)</p>
<p>3、引率者名 川内 悠平(サッポロボーイズ)、嶋田 雄二(SSS札幌)、津元 靖史・相川 雄介(北海道コンサドーレ札幌)</p>
<p>4、大会結果 8月1日(水) 一日目 地区対抗戦 予選リーグ 〈レッド〉① vs 苫小牧 〇3-0 (小澤2・川地) ② vs 北空知 〇4-0 (村山2・小澤・曾我部) ③ vs 道北 〇9-0 (曾我部2・村山2・山田・上田・根本・川地・大坂) ☆予選1位 〈ホワイト〉① vs 根室 〇3-0 (幡鎌・野間2) ② vs 小樽 〇3-0 (幡鎌・佐野・田中) ③ vs 釧路 △0-0 ☆予選1位 8月2日(木) 二日目 ブロック対抗戦 〈札幌AB①〉① vs 道央 〇4-0 (神・小澤・清水・川地) ② vs 道南 〇3-2 (村山2・鷹島) ③ vs 道東 〇1-0 (齊藤匡) ☆1位 〈札幌AB②〉① vs 道東 ●1-2 (佐野) ② vs 道北 ●1-2 (野間) ③ vs 道央 ●0-1 ☆4位 8月3日(金) 三日目 地区対抗戦 順位トーナメント 〈レッド〉準決勝 vs 空知 〇1-0 (高橋) 決勝 vs とかち 〇2-0 (小澤2) ☆優勝 〈ホワイト〉準決勝 vs とかち ●1-3 (幡鎌) 3位決定戦 vs 空知 △2-2 (関根・齊藤匡) ☆3位</p>
<p>5、成果と課題 ・トレセン活動で積み上げてきた成果をベースに、個の力を発揮し、結果に結びつけることができた。 →攻守に渡って、チーム全員が関わりながらサッカーをするという全体像をチームとして表現しながら、個人のテクニク・スピード・パワーという特長を発揮し、レッドは優勝、ホワイトは3位という成績をおさめることができた。2月に行われたU11 冬季交流大会からの成長・積み上げの成果であった。 ・選手層の厚さがあり、札幌としてのストロングポイントとなっていた。 →同時期のFFPに参加していた選手がおらず、直前に怪我等による選手の入れ替わりもあったものの、参加した選手たちが遜色のないプレーで、前半・後半でチーム力が極端に落ちることがなかった。(前半・後半で必ず総入れ替えするレギュレーション) 最後に、この大会に参加するにあたりご協力いただいた関係者のみなさん、ありがとうございました。</p>

